

没後30年記念特別企画

山中湖文学の森

三島由紀夫文学館

Mishima Yukio Literary Museum



山中湖フォーラム2000

挑発する三島文学Ⅱ

——『金閣寺』を読む——

講師 島田雅彦(しまだまさひこ/作家)

パネリスト 小笠裕二(おの・ゆうじ/上越教育大学助教授) 久保田裕子(くぼた・ゆうこ/福岡教育大学助教授) 佐藤秀明(さとう・ひであき/福山女学大学教授)

司会 井上隆史(いのうえ・たかし/白百合女子大学助教授)

■日 時/平成12年(2000年)12月2日(土)~3日(日)

■受付/三島由紀夫文学館 ■フォーラム会場/清溪 ■参加費用/無料

■懇親会費/12月2日、講師の島田雅彦氏、パネリストのみなさんと一緒に立食を申し込まれた方は3,000円を当日、文学館受付にてお支払い下さい。

■申込方法/往復ハガキに①住所②氏名③電話番号④年齢⑤懇親会参加の有無を明記の上、三島由紀夫文学館にお申込み下さい。

■申込締切/平成12年(2000年)11月28日(当日必着。受付は先着順とさせていただきます)

■申込問合せ先/山中湖文学の森・三島由紀夫文学館 〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野506-296 TEL0555-20-2655 FAX0555-20-2656

『三島由紀夫 Cyber Museum』(<http://www.vill.yamanakako.yamanashi.jp/bungaku/mishima/index.html>)の「三島由紀夫に関する質問コーナー」でもフォーラムのご案内をしています。

■宿泊問合せ先/山中湖観光協会 TEL0555-62-3100 FAX0555-62-6181 <http://www.mfi.or.jp/ysa/> ■主催/山中湖文学の森・三島由紀夫文学館



山中湖フォーラム2000

挑発する三島文学Ⅱ

金閣寺

三島由紀夫

『金閣寺』を読む

これまで三島文学に接したことのなかった人に向けて発信する「山中湖フォーラム2000 挑発する三島文学Ⅱ——『金閣寺』を読む」を開催します。昨年12月に行った「山中湖フォーラム」は、参加者の積極的なスピーチがあり、楽しい会になりました。三島没後30年の今年は、小説家の島田雅彦氏を迎え、新たな企画をたてました。三島文学の最高傑作『金閣寺』について3人のパネリストが、初めて『金閣寺』を読む人を対象に、作品の読みどころを提示し問題を提起します。三島文学のパロディストとして出発した島田雅彦氏の講演のあと、参加者とのトークもあります。たっぷりとした知的な満足を、この2日間でぜひ味わってください。

■講師紹介

島田雅彦(しまだ・まさひこ/作家)

1961年(昭和36年)東京生まれ。1984年東京外国語大学ロシア語学科卒。1983年『優しいサヨクのための嬉遊曲』でデビュー。主な作品に『僕は模造人間』、『天国が降ってくる』、『夢使い』、『彼岸先生』、『忘れられた帝国』、『自由死刑』など多数。



■司会者紹介

井上隆史(いのうえ・たかし/白百合女子大学助教授)

■パネリスト紹介

小笠裕二(おの・ゆうじ/上越教育大学助教授)

1962年(昭和37年)生まれ。主な論文に『花ざかりの森』の構造(『日本近代文学』平7・5)「三島由紀夫の即日帰郷—『サーカス』論(『日本近代文学』平9・5)など。

久保田裕子(くぼた・ゆうこ/福岡教育大学助教授)

1964年(昭和39年)生まれ。主な論文に『春の雪』研究ノート(公)と(武)の拮抗(『福岡教育大学国語科研究論集』平8・1)「三島由紀夫の演劇論—『サド侯爵夫人』と『鬚壳恋曳綱』から—(『国文学』平12・9)など。

佐藤秀明(さとう・ひであき/信山女学園大学教授)

1955年(昭和30年)生まれ。主な論文に「自己可視のモダニズムと三島由紀夫の(反個性)」(『日本近代文学』平9・10)「三島由紀夫の未発表作品」(『国文学』平12・9)など。

■プログラム

12月2日(土)

- 11:30~12:45 三島由紀夫文学館受付(懇親会に参加の方は会費3,000円をお支払い下さい)
- 12:45~13:00 フォーラム会場・清溪に移動(徒歩約9分)
- 13:00~13:15 フォーラム開催の挨拶
- 13:15~16:40 パネリストが『金閣寺』について、それぞれのテーマで発表
小笠 裕二 『金閣寺』の(ふしぎ)と(照応)
久保田裕子 翻訳から見る『金閣寺』 (途中・休憩有)
佐藤 秀明 『金閣寺』の狂気について
- 16:40~17:00 休憩
- 17:00~18:00 島田雅彦氏講演「三島の不在について」
- 18:00~18:30 島田雅彦氏の講演に関するQ&A
- 18:30~18:45 問題提起及び質問事項用紙の回収
- 18:50~ 懇親会(島田雅彦氏、パネリストのみなさんと一緒に立食)

12月3日(日)

- 10:00~12:30 島田雅彦氏を交えてフォーラム・ディスカッション
- 13:00~ フォーラム・ディスカッション終了、閉会の挨拶、解散

■交通アクセス

鉄道・路線バス▶JR中央線大月駅 富士急行線 富士吉田駅 路線バス御殿場・平野行き 村営山中湖キャンプ場バス停 徒歩5分 三島由紀夫文学館
▶JR御殿場線御殿場駅 路線バス富士吉田駅・河口湖駅行き 村営山中湖キャンプ場バス停 徒歩5分 三島由紀夫文学館
高速バス▶新宿駅西口ターミナル 高野バス 山中湖(旭日丘)バスターミナル 徒歩15分 三島由紀夫文学館
※京王高速バス予約センター ☎03-5376-2222

マイカー等▶山中湖IC 国道138号線 約4km 三島由紀夫文学館

■ご注意 当日道路の混雑が予想されますので定刻通りのバス等の運行が難しいと思われま。時間に余裕を持ってお出かけ下さい。又、12月の山中湖は気温が下がるので、暖かい服装でお出かけ下さい。

「下等」の作品と
認められた、豊かな
ファンタジイが織り
込まれた十問題の長編小説

新潮速報

新潮社版
¥280



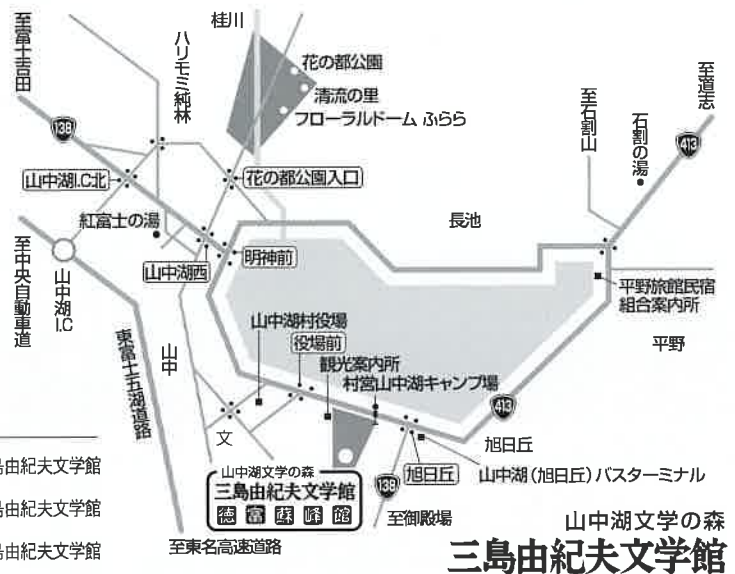
小笠裕二



久保田裕子



佐藤秀明



山中湖文学の森
三島由紀夫文学館
Mishima Yukio Literary Museum